

50代～80代の ライフプランニング

ファイナンシャルプランニング_8
ー生命保険や医療保険など②ー

2024.8.1

小川FP・行政書士事務所
あいちライフサイクルマナー
小川 佳宏

50代－80代~で特に重要ないくつかのことって何だろう？

- 1 今までのキャリアの棚卸をしていつまで就労するか考えていますか？
- 2 公的年金の受給方法と社会保険の壁を知っていますか？
- 3 今、入っている生命保険や医療保険を知っていますか？
- 4 住宅の購入、買い替えを検討していますか？
- 5 自分の資産運用について考えて実行していますか？
- 6 将来、できるだけ介護のお世話にならないように気を付けていますか？
- 7 相続の準備や遺言書は書いていますか？
- 8 さあ、家計や人生の棚卸をして人生100年時代を楽しく準備しましょう。

リタイアメント
ライフプランニング
(※)

※50代でリタイアメントするという意味ではなく、役職定年、定年、第二定年と就労関係のイベントがきますので、早めに意識、準備していく必要があるということです。

生命保険と医療保険など



母さん、うちは生命保険、いくつか入っていたよな。



定期保険2つ、終身保険1つ、養老保険、医療保険、考えてみれば結構加入しているわね。



毎月の保険料支払も結構な額になっていないのかな。



結構、どこのご家庭にもある、「あるある」状態ですね。日本人は保険が大好きといってもよい国民性です。保険に入っていれば何となく安心してしまうという。。。



それは確かにうちにもあてはまりそうです。昔、入った保険は何となく保険会社のセールスレディに言われて加入したものもあったかもしれません。



そうですか。ではいい機会ですから一度、生命保険と医療保険はまとめて現在、必要な保障かどうかを見直しされることをお勧めします。

生命保険と医療保険など

生命保険は私を被保険者のものは5000万円の定期保険だったかな。こんな大きな金額必要なのでしょうか。



必要保障額を計算してみるといいでしょう。前回、勉強しましたね。若い時に加入した保険は将来への不安から大きめの金額に加入していることが多いですが、年齢を重ねて貯蓄も増え、子供さんも独立される、かつ、年金受給や退職金など準備できるお金も増えていると思います。

そうは薄々意識していたんですが、先生にそう言われるとちょっと考えてみます。本当に必要な保障が何かを。



医療保険も公的医療保険（協会健保や健康保険）でカバーされる分とされない分を理解して公的保険がきかない高度先進医療やがんの生存一時金など必要な部分のみ加入することがよいです。

保険料を払ったと思って、もしもの医療費のために貯蓄しておけばいいかな。健康で過ごせば使わなくて済むし。



一つの考え方ですね。しかし、もし高度な治療が必要な時に自費で賄えるかはきちんと考えておきましょう。それも本当に必要な給付内容かどうかも含めてですね。払済保険、延長保険、自動貸付、減額、解約、転換、中途付加などいろいろな制度があります。

本日、是非、知っていただきたいこと

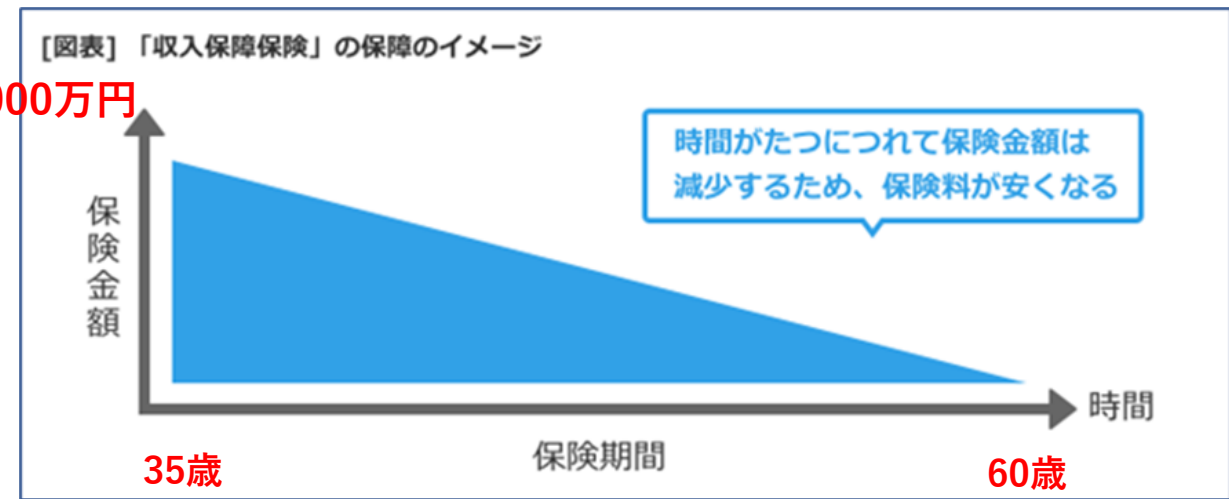
- ✓ 収入保障保険は毎月定額で保障されるので、満期までの保障総額は減っていきませんが、保険料は定期保険に比較して安くなります。合理的で無駄のない保険と言えます。
- ✓ 生命保険は主契約と特約で構成されます。主契約は終身保険、特約に医療保険を付けることもできます。単独の医療保険と商品比較をするとよいでしょう。
- ✓ 今、加入している保険が過度や不足になっている場合や、保険料支払いに困っている場合、他の保障を考えている場合などトータルで見直しを検討することがよいでしょう。

生命保険の購入で考えるべきこと ～保険料払込総額～

収入保障保険は年齢が高くなれば保障額が少なくなりますが、保険料が圧倒的に安くなります。



出所：保険チャンネルHP



【月払保険料】9,360円、払込総額 280.8万円

【死亡保険金額】3,000万円（60歳まで一定）

毎月定額を年金のように受取ます。
受取総額は減っていきます。

【月払保険料】3,160円、払込総額 94.8万円

35歳で死亡すれば
月10万円×12ヶ月×25年間 = 3,000万円、一括だと2,432万円

40歳で死亡すれば
月10万円×12ヶ月×20年間 = 2,400万円、一括だと2,037万円

45歳で死亡すれば
月10万円×12ヶ月×15年間 = 1,800万円、一括だと1,598万円

生命保険の購入で考えるべきこと ～主契約と特約～

生命保険は組み合わせてできています。保険料は家計にとり固定費になるので、必要な保障だけに絞りましょう。

ガンが心配で先進医療
保障もつけたい

子供の独立までは十分な
保障がほしい

何歳で死亡しても葬儀代
程度は残したい



- ◆主契約が基本なので、主契約選びが重要です。
- ◆主契約に特約がセットされているものもあり、**必要ない特約をつけないようにしましょう。**
- ◆**他の保険との重複にも気を付けましょう。**
- ◆特約だけでは契約できません。**主契約が満期になると特約の保障も終わります。**

生命保険の購入で考えるべきこと

終身保険で保険料の支払の負担が重い場合、払済保険、延長保険に変更ができます。
いずれも保険料の支払いを中止して保険を継続する方法です。

払済保険



出所：保険市場HP

保険料払い込み中止

延長（定期）保険



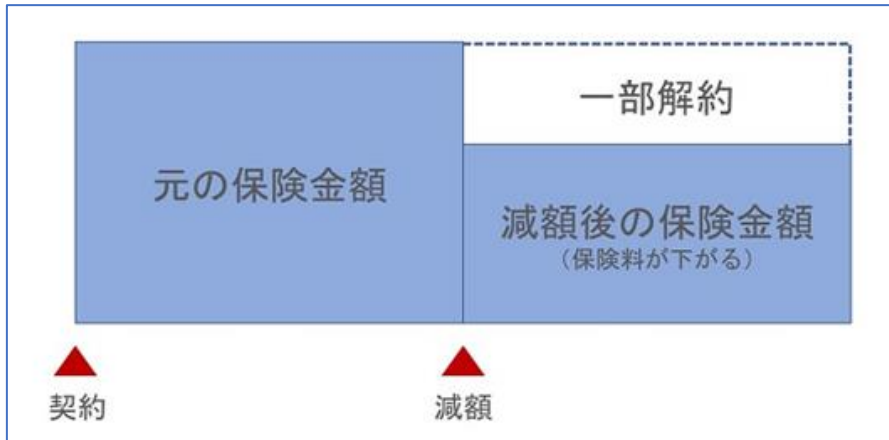
保険料払い込み中止

- ◆今までの**解約返戻金全額**を原資として、減額、短縮をするので、どれだけ減額、短縮になるかは解約返戻金の金額によります。**終身保険や養老保険などではできませんが、掛け捨ての定期保険ではできません。**
- ◆**特約部分は消滅**しますが、**主契約の予定利率や契約年齢を引き継ぐ**事ができます。
- ◆やっぱり元に戻したい場合、3年以内であれば**復旧**できます。**診査および告知、審査**と中止していた**保険料（+利息）の支払い**が必要になります。

生命保険の購入で考えるべきこと

保険料の減額や、ニーズ変更による見直しには特約の解約、中途付加をすることもよいでしょう。

減額



出所：暮らしのお金 ニアエルHP

- ◆保険金額を小さくすることで**保険料を削減**することができます。
- ◆減額した部分は**解約**となり解約返戻金が支払われます。
- ◆契約時の**予定利率は維持**されます。
- ◆複数回でも可能ですが**元の契約には戻しません**。

特約の解約、中途付加

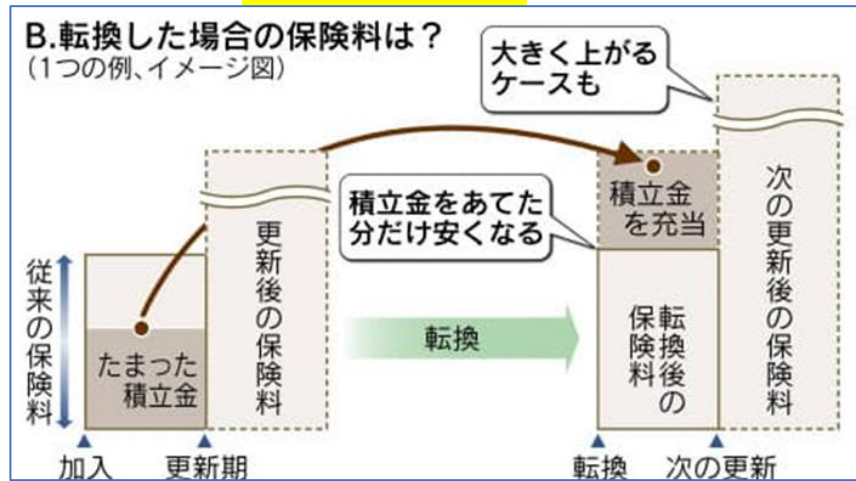


- ◆不要となった特約を解約し**保険料が安く**します。
- ◆**解約返戻金**がある場合もあります。
- ◆1つ解約すると継続したい特約まで解約の条件になっている可能性もあり、**保険会社に確認**が必要です。
- ◆追加の保障が必要なら**特約を追加**します。
- ◆比較的**小口の保障額**で付加できます。
- ◆**告知や診査が必要**で、年齢等の保険料で計算されます。

生命保険の購入で考えるべきこと

転換は保険の下取り制度です。一般的に、転換のメリットデメリットを比較しましょう。

転換



出所：日本経済新聞

- ◆既契約の解約返戻金や積立配当など（転換価格と言う）を、**新しく加入する生命保険の保険料の一部に充当**します。
- ◆現在の保険を下取りにして**解約返戻金を新しい保険の保険料に充当**することになります。
- ◆予定利率の下げ、加齢による**保険料の値上がり**があります。
- ◆予定利率の高い「お宝保険」は転換は慎重に考えましょう。

◆**新旧契約の内容比較が書面**で義務付けられました。

- ・基本となる保険金の名称と金額
- ・個別の特約名と特約保険金額
- ・保険期間および保険料払込期間
- ・保険料（主契約・特約）およびその払込方法
- ・配当方式や積立金や解約返戻金
- ・予定利率 等

◆**同じ生命保険会社**でのみ利用ができます。

◆保険料は**転換する時の年齢や保険料率で計算**されます。

◆**告知や診査**が必要になります。

◆**通常の配当は転換（下取り）価格に充当**されます。
特別配当は新契約へ引き継がれます。

◆しまったと思ったら**クーリングオフ**を利用できます。
（**8日以内**が期限です）

Thinking time !

保険の内容を理解して今後、必要な保険に見直すことも必要です。

現状加入の保険

- ・今、加入している生命保険の種類や契約内容を理解していますか。
- ・若い時に加入した保険は現在でも必要なものですか。（特に保険金額）



保険の見直し

- ・もし、現在加入している保険が過度、不足、重複などと考える場合、どのようにしたいのでしょうか。
- ・その場合の契約の条件も確認しておきましょう。

業務範囲 ～当事務所で取扱相談範囲について～

● 個人のお客様のご相談

◆ ライフプランニング

お金の将来を見えるようにします

◆ 贈与・相続支援

ご家族の誰にもご納得いただけるようなプランニングをします

◆ 任意後見・家族信託

移行型任意後見契約や家族信託の利用をご支援します

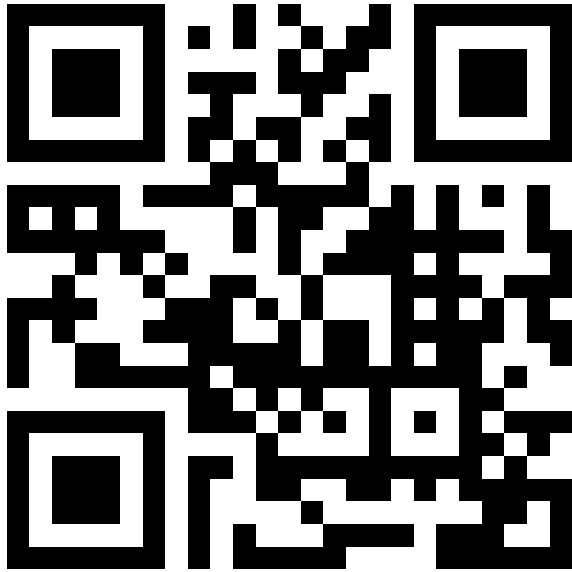
● 各種セミナー

◆ 世代別セミナー

◆ テーマ別セミナー

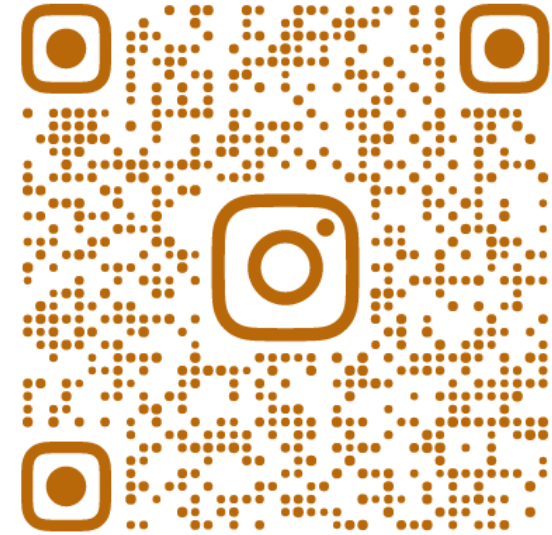
詳細はホームページとインスタをご覧ください

ホームページ



<https://www.fp-aichi-lcm.jp>

インスタグラム



@FP_YOSHISAN